

2023年9月版

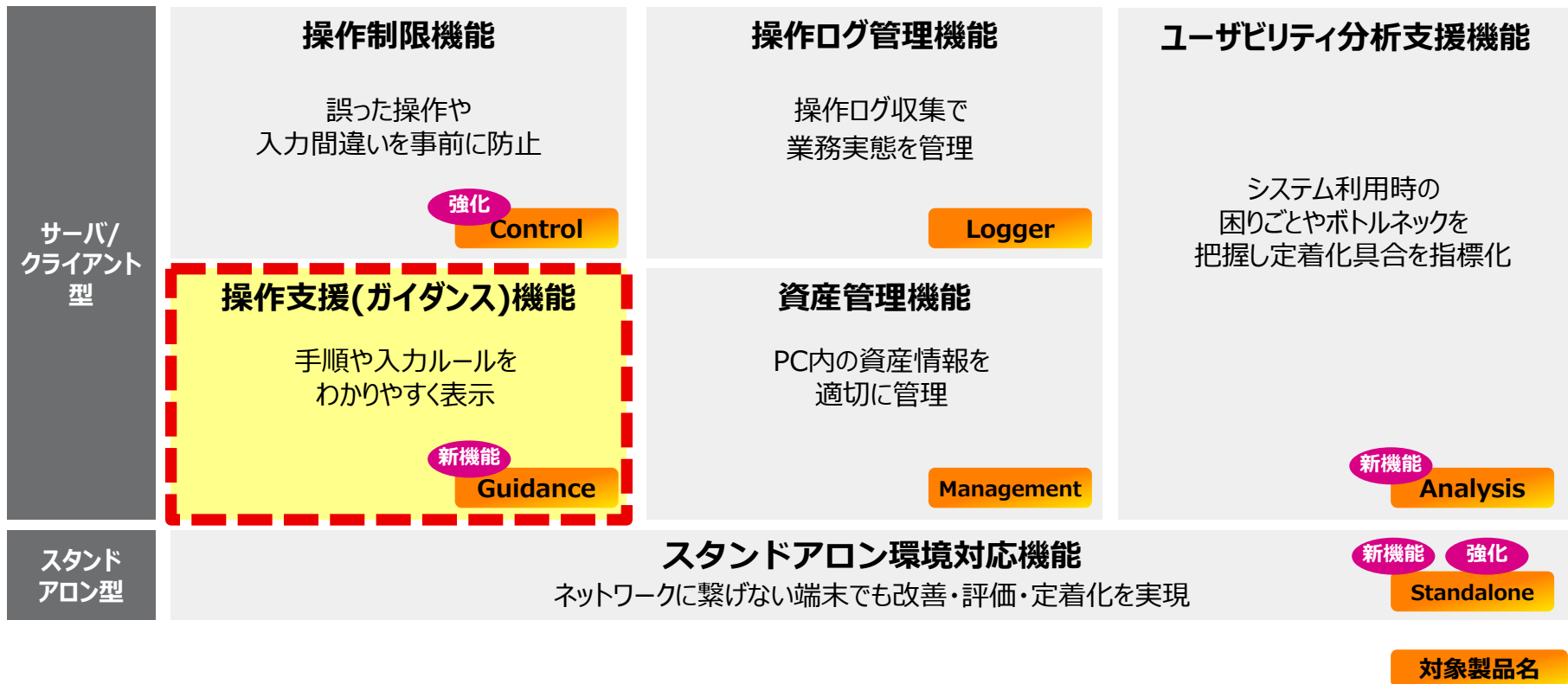
InfoBarrier V11が 業務を革新的にサポート！ 操作ガイドンス編

富士通株式会社



FUJITSU

InfoBarrier V11 機能概要



【ご参考】 InfoBarrier V11の製品体系

前バージョンV10製品に該当するV11製品は以下になります

【V10(旧バージョン)】

InfoBarrier V10

InfoBarrier V10 Plus ※

InfoBarrier V10 Plus Standalone



【V11(新バージョン)】

InfoBarrier V11 Control

強化

InfoBarrier V11 Control ※

InfoBarrier V11 Logger ※

InfoBarrier V11 Management ※

InfoBarrier V11 Guidance

新機能

InfoBarrier V11 Analysis ※

新機能

InfoBarrier V11 Standalone

強化

※サーバ製品必須

- **アプリケーション上に操作ガイドンスを組み込むことで、管理者・利用者ともにストレスフリー**
* ガイドンスの対象となるアプリケーションおよびシステムはお客様によって異なるため、**個別カスタマイズ対応**となります

Problem



- ✓ 管理者：操作に関する同じような問い合わせが多く対応負荷増
- ✓ 利用者：ソフトウェア操作方法がわかりづらく捗らない

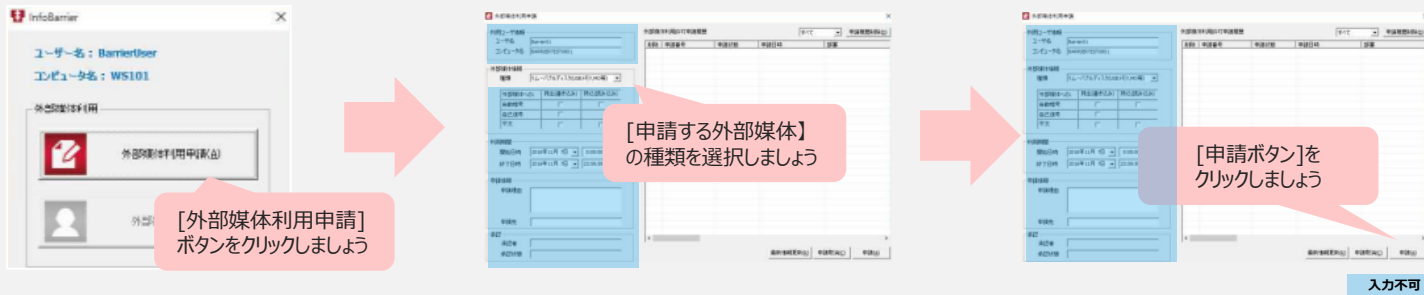
Solution | 操作中に手順や入力ルールをわかりやすく表示

【新機能】

- 画面上に電子マニュアルのような操作ガイドンスを表示
- 入力例や操作手順のテキスト入力が可能
- 必須項目、閾値や有効桁数などの排他チェックが可能
- お客様御利用のアプリケーションにもガイドンスの適用が可能

利用イメージ



外部媒体の利用、承認の流れに従い操作箇所の詳細なガイドンスをステップ表示



* 上記イメージはInfoBarrier機能のガイドンスのため標準で利用可能

case study : 具体的な利用シーン

* 制限内容は様々な組み合わせが可能です

職責	利用シーン	効果
システム管理者	<ul style="list-style-type: none">・ システム刷新による新システムの導入・ 業務効率を目的としたDXツールの導入・ 使用頻度の少ないアプリやシステムの整理	<p><管理者></p> <ul style="list-style-type: none">・ 導入／利用に伴う社内ヘルプデスク業務の負荷軽減・ 社内導入教育（オンボーディング）の効率化 <p>軽減業務：マニュアル作成、問い合わせ対応、インシデント管理工数</p> <p>Down</p> 
利用者	<ul style="list-style-type: none">・ 新システム、新アプリケーションの利用・ 操作が複雑なアプリケーションの利用	<p><利用者></p> <ul style="list-style-type: none">・ 操作における不明点を自己解決による時間短縮と効率化 内容：制限内容の把握、代替操作の実践・ 使い易さ（操作性）の向上および業務の効率化 内容：制限有無の二択から条件付き制限の設定が可能 <p>スムーズ</p> 

- 製品の最新情報については、HPをご確認ください



- 製品に関するお問い合わせ・製品購入および技術サポート窓口

富士通株式会社

スマートワークソリューション事業部 ソリューション部

contact-pkg-biz@cs.jp.fujitsu.com

(ご参考)
Fujitsu デジタルアダプション
InfoBarrier V11

製品体系 / 機能一覧

InfoBarrier V11 製品体系

InfoBarrier V11では、お客様のご要件や課題に合わせて機能を選択。段階的にレベルアップして頂けます

システム構成	製品名	機能
サーバ/ クライアント型	InfoBarrier V11 Control	操作制御機能 クライアント端末の操作制限を行います。デスクトップ、アプリケーション、ドライブ制御等、各クライアント端末の制御を行います。Windowsポリシーによる制御も含まれます。 また、ファイル暗号化設定、特定外部媒体制御機能（クライアント・サーバ運用）、シーン制御機能も含まれます。
	InfoBarrier V11 Logger	操作ログ管理機能 クライアント端末の操作ログ収集を行います。 また、リアルタイムアラートも含まれます。
	InfoBarrier V11 Management	資産管理機能 クライアント端末の資産管理機能を行います。 また、遠隔サポートも含まれます。
	InfoBarrier V11 Analysis	ユーザビリティ分析支援機能 クライアント端末のユーザビリティ分析支援を行います。 設定した業務をユーザが行った際のマウス・キーボードの操作回数、クライアント端末のリソース情報などを取得します。
	InfoBarrier V11 Guidance	操作支援(ガイダンス)機能 端末で行うファイル暗号化設定に操作ガイダンスを追加します。 InfoBarrierV11 Control Clientを併用すると特定外部媒体制御にもガイダンスを追加します。 InfoBarrier以外のアプリケーションでガイダンスをしたい場合には、カスタマイズ（個別見積）にて対応となります。
スタンドアロン型	InfoBarrier V11 Standalone	スタンドアロン型 Control、Logger、Analysis の機能をスタンドアロンで利用可能にした製品です。特定外部媒体制御機能は、スタンドアロン運用で可能な画面となります。ログはサーバには送られず自端末に蓄積されます。 ※ 各端末単位での改善・評価・最適化となります。

InfoBarrier V11機能一覧

各製品の機能※1と必要ライセンスにつきましては、以下となります。

製品	必要 ライセンス	機能									
		操作制限	シーン 制御	特定外部媒体 制御	操作ログ 収集	リアルタイム アラート	資産管理	遠隔 サポート	ユーザビリティ 分析支援	操作 ガイダンス	ポリシー 配信
Control	クライアント	●	●	●※3							
	サーバ			●							●
Logger ※2	クライアント				●	●					
	サーバ				●	●					●
Management ※2	クライアント						●	●			
	サーバ						●	●			●
Analysis ※2	クライアント								●		
	サーバ								●		●
Guidance	クライアント									●	
	サーバ										●
Standalone	クライアント	●	●	●※4	●				●	●	

※1 機能適用の対象は、クライアントのみとなります。サーバへの機能適用は、対象外となります。

※2 該当機能はクライアント単体での利用はできません。利用するにはサーバを導入する必要があります。

※3 ワークフロー(WF)機能はクライアント単体では利用できません。利用するにはサーバを導入する必要があります。

※4 指定外部媒体以外の利用禁止が可能。ワークフロー(WF)機能はありません。

Thank you

